

古瀬俱之ガバナー公式訪問報告書

出雲中央ロータリークラブ

幹事 日野幹雄

2019年10月28日（月曜日）、出雲ロイヤルホテルにおいて、古瀬俱之2690地区ガバナー、岸篤彦地区代表幹事をお迎えし、「ガバナー公式訪問」が以下の通り開催されました。

【会長・幹事懇談会】 18:00～19:00

出席者：会長 阿川嘉明、副会長（次年度会長） 朝山一玄、
幹事 日野幹雄、副幹事 伊藤浩

当クラブの「2019～2020年度 クラブ活動・運営計画報告書」を提示し、まず最初に、阿川会長がクラブ運営方針「出会いと楽しいロータリー ～地区退会に向けて～」を説明し、引き続き、幹事がクラブの概況を説明しました。

古瀬ガバナー、岸地区代表幹事が当クラブの会員でいらっしゃることから、緩い懇談会になるかと思っておりましたが、全く違っていました。このような気持ちで懇談会に臨んだことを、心から反省する次第です。

古瀬ガバナーからは、RI会長の掲げるテーマ、ご自身の地区スローガン「I'm a Rotarin」についてお話を頂いた後で、当クラブの各委員会の活動計画について、たくさんの貴重なアドバイスを頂きました。紙数の都合があるため、以下に特に感銘を受けたポイントについて紹介します。

- ・例会出席率の向上：会長、幹事、出席・親睦委員長の頑張り次第で10%は出席率が上がる。
- ・会員増強：奥様に的を絞る。会員の親戚に網を掛ける。最低3回は説得する。5回目で諦める。会員各自に頼ってもなかなか進まないの、ビジョン委員会を立ち上げて中・長期で増強していくことが大切ではないか。
- ・ロータリーの友をじっくり読んで貰う：ロータリーの友を教材とした勉強会の開催（発表者7名×2分半とQ&Aコーナー）。
- ・職業奉仕：クラブ内ではなく、外向きの奉仕活動を行う。
- ・国際奉仕：地区世界社会奉仕資金を使う（RIのグローバル補助金より敷居が低い）。
- ・長期戦略：クラブの目標の柱を立て、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを実践する（長期戦略計画員会 → 理事会 → 会員 → チェック → 長期戦略計画委員会 → 理事会→会員・・・）。

【例会】 19:00～20:00

古瀬ガバナーは当クラブの会員であるため、ガバナーの活動方針とスローガンについてはこれまでの例会ですでに講演して頂いておりました。このため、例会ではガバナーに随行して2690地区の各クラブを訪問された9人の会員に感想を述べてもらいました。ベテランの会員から若い会員まで幅広い年齢構成でしたが、各クラブの例会の様子を具体的に発表して頂き、出雲中央ロータリークラブの良い点、改善が必要な点がよくわかり、とても有意義な例会になりました。

【地区大会のお礼】

10月19日、20日の地区大会には、遠路出雲までたくさんのロータリアンにお出かけ頂き、本当にありがとうございました。コ・ホストクラブの出雲RC、大社RC、出雲南RC、平田RCにご協力をいただいた「ロータリアンによる手作りの地区大会」でした。至らぬ点多々あったかと存じますが、皆様の寛容の心を頂戴してなんとか終わることができました。改めてお礼申し上げます。

